

## 変形性股関節症に対する PRP 関節内注射療法の疼痛改善効果メカニズムの解明

### 1. 研究の対象

2022 年 10 月から 2026 年 3 月の間に高知大学異学部附属病院で変形性股関節症に伴う股関節痛に対して多血小板血漿（PRP）による変形性関節症治療を施行した方のうち、質問紙の記入および MRI 検査を行った方

### 2. 研究目的・方法

近年、変形性股関節症に対する保存治療として PRP 関節内注射治療の疼痛軽減・機能改善効果が報告されてきていますが、その効果の機序は不明な点が多いのが現状です。本研究では、股関節内構造物への PRP 関節内注射治療の影響を MRI 所見の変化と痛みの改善との関係を明らかにすることで、PRP 関節内投与の疼痛軽減効果のメカニズムを解明するものです。股関節痛のある患者さんに対して、診断目的の MRI 検査は日常診療で一般的に行われており、股関節内構造物の異常所見について MRI で評価を行います。また、受診時に疼痛、日常生活動作、心理状態等に関する質問紙に記入をしてもらい、スコアリングを行います。PRP 関節内注射治療前後での MRI 所見及び質問票の結果を用いて、疼痛改善の程度との関連を調査します。

研究期間：倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日

### 3. 研究に用いる情報の種類

外来診察時に聴取した質問紙のデータおよび撮像した MRI 画像データ

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：088-880-2386

高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部附属病院 整形外科学教室 岡上 裕介